

QND ClientLog 動作環境

OS	エディション	サービスパック/ バージョン	ClientLogサーバー	ClientLog コンソール	クライアント	
Windows (x86)	7	Professional Enterprise	SP1		●	●
	8.1	Pro Enterprise			●	●
	10	Pro Enterprise	1709 1803 1809 1903 1909 2004 20H2 21H1 2015(LTSB) 2016(LTSB) 2019(LTSC)		●	●
	Server 2008 ※1	Standard Enterprise	SP2		●	●
Windows (x64)	7	Professional Enterprise	SP1		●	●
	8.1	Pro Enterprise			●	●
	10	Pro Enterprise	1709 1803 1809 1903 1909 2004 20H2 21H1 2015(LTSB) 2016(LTSB) 2019(LTSC)		●	●
	Server 2008 ※1	Standard Enterprise	SP2		●	●
	Server 2008 R2 ※1	Standard Enterprise	SP1		●	●
	Server 2012 ※1	Essentials Standard		●	●	●
	Server 2012 R2 ※1	Essentials Standard		●	●	●
	Server 2016 ※1	Essentials Standard		●	●	●
	Server 2019 ※1	Essentials Standard		●	●	●
macOS	MacOS X/OS X/macOS	10.7~10.15			●	
備考	<p>「●」：対応 「空欄」：非対応 ※1 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語・簡体中国語・英語OSに対応しています。 各OSについては、最新のサービスパックを適用することを推奨します。 万が一、旧サービスパックにて動作上の問題が発生した場合は、最新サービスパックの適用をお願いします。 サーバーOSでの光学メディア書出しログの取得は、動作対象外です。 					

QND ClientLog
必要メモリ・ディスク容量

	管理対象PC：200クライアントまで			管理対象PC：500クライアントまで		
	CPU	メモリ	ディスク	CPU	メモリ	ディスク
ClientLogサーバー	Intel Pentium3 1GHz以上	1GB以上	※1	Intel Pentium4 2GHz以上 (推奨 2.8GHz)	2GB以上	※1
ClientLogコンソール	Intel Pentium4 1GHz以上	1GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
クライアント (Windows)	Intel Pentium4 1GHz以上	1GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
クライアント (MacOS)	Intelプロセッサ	2GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
	管理対象PC：1000クライアントまで			管理対象PC：3000クライアントまで		
	CPU	メモリ	ディスク	CPU	メモリ	ディスク
ClientLogサーバー	Dual Core Processor 2GHz以上	8GB以上	※1 ※3	Quad Core Processor 3.4GHz以上	8GB以上	※1 ※4
ClientLogコンソール	Intel Pentium4 1GHz以上	1GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
クライアント (Windows)	Intel Pentium4 1GHz以上	1GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
クライアント (MacOS)	Intelプロセッサ	2GB以上	100MB以上の空き容量 ※2	左記と同じ		
備考	<p>※1 ネットワークの規模や操作ログの取得ポリシーによって異なります。</p> <p>※2 500MB以上を推奨します。</p> <p>※3 ClientLogサーバーのデータフォルダは、10,000rpm以上の高速にアクセス可能なディスク上のフォルダを使用してください。</p> <p>※4 ClientLogサーバーのデータフォルダは、15,000rpm以上の高速にアクセス可能なディスク上のフォルダを使用してください。</p>					
	<p>・ClientLogサーバーのディスク容量は、以下の方法で算出した容量の3倍以上を用意することを推奨します。 ログ標準設定例の参考値(約3.9MB) × クライアントPC数 × 管理日数以上</p>					
	<p>・ClientLogサーバー・クライアント間で必要となる帯域 すべての操作ログを取得し、1クライアントあたり1MBのメールを1日5通受信することを想定した場合、ClientLogサーバー・クライアント間は、10Mbps以上（250クライアント上限）、20Mbps以上（500クライアント上限）あること</p>					
	<p>【ログ標準設定例】 クライアント1台あたりのログ容量算出値</p>					
	ログ名称	1日のログ (概算レコード数)	1日の概算容量 (Byte)			
	プロセス起動	165	96,451			
	ドキュメントアクセス	19	11,053			
	WEBアクセス	1,237	691,780			
	ファイル操作	1,182	639,689			
	プリンタ操作	37	21,976			
	ウィンドウタイトル	598	312,711			
	メール (*1)	277	1,215,013			
	キーボード	74	37,049			
	FTP操作	10	5,644			
	スナップショット (*2)	30	481,974			
稼働状況	10	4,325				
インスタントメッセージ	0	0				
システム	5	926				
アラート	10	3,495				
コンソール操作	600	196,608				
<p>(*1) 概算容量は、メール1通の本文4KB（添付ファイルを含む）とし、すべてのメールは、受信者アドレスを1件、添付ファイルを1件持つことと想定しています。</p> <p>(*2) アラート発生時に、スナップショットログを取得する設定が行われていることを想定しています。（スナップショット1回で18KBとする）</p>						